

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災訓練以外の、地震・水害時に対して十分行われていない。	地震・災害時も地域の方の協力を得て、職員も対応できるようにする。	(1) 合同会議を利用して、夜勤帯想定で実際に行う。 (2) 地域推進会議の時に説明し、働きかけしていく。	3ヶ月
2	6	身体拘束をしないケアを常に原点に戻って、目指していく必要あり。	安全面を考慮しながら、可能な限り施設時間を減らす。	(1) 職員が揃っているときは、できるだけ施設しない。 (2) 利用者に気づかれぬ工夫をしていく。 (1F2Fとの連携、言葉遣い等) (3) 毎年の研修会は交代で参加して全員に伝えていく。	ヶ月
3	45	入浴を楽しむため、利用者の希望を少しでも受け入れていく必要あり。	今まで以上に入浴を楽しんでいただく。	予定日以外でも受け入れたり、時間の希望を聞いていく。	ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。